

ダム等管理フォローアップ  
意見を受けての報告書修正対応表  
【猿谷ダム】

平成30年3月

国土交通省近畿地方整備局  
紀の川ダム統合管理事務所

## 【猿谷ダム】

### 1. 事業の概要

特になし

### 2. 洪水調節

項目	意見	整理状況	今後の対応方針
2.2ダムの試 行運用による 新たな取り組 み  本編 P2-4 概要版P. 10、 参考	・洪水時に試行運用を行って いるが、今年の台風21号に ついて、従来どおりの試行 運用でうまくいったという ことで良いか。	・試行運用のとおり操作を行った。 利水ダムである猿谷ダムで、約440 万m <sup>3</sup> の洪水を貯留し、ダム下流の辻 堂地点（五條市大塔町辻堂付近）で は熊野川（十津川）の水位を約0.05m 低下させる効果があったと推察され る。	・試行運用については実 績データを基に効果を 検証する。

### 3. 利水補給

特になし

### 4. 堆砂

項目	意見	整理状況	今後の対応方針
4.6 まとめ  本編 P4-8 概要版P.28	・今後の堆砂対策をどうして いくのか。	・優先順位の高い場所から計画的に掘 削を行っていく。まずは、取水への 影響を考慮して阪本取水口での掘削を 平成28年度に実施し、次に、貯砂ダ ムの機能を回復するために、平成29 年度以降も貯砂ダムでの掘削を行 う。今後も優先順位を考慮して掘削 を継続する。	・土砂の受け入れが終了 する平成32年度以降も 新たな処分地を探して 優先順位の高い場所 において掘削を継続する。 併せて、既設貯砂ダムの 嵩上げや新たな貯砂ダ ムの設置についても検 討する。

### 5. 水質

項目	意見	整理状況	今後の対応方針
5.3 水質状況の 整理  本編 P5-77 概要版P.46	・貯水池の底層DOは低下して いないが、深い場所で調査 されていないことが原因と考 えられることから、調査地点 については再検討すること。	・現在の調査地点は、貯水池最深部の 調査とはなっていないため、調査地点 について再検討を行う。	・調査地点について見直 しを行い、平成30年1月 から最深部での調査を 実施する。

<p>5.5 水質の評価</p> <p>本編 P5-146</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>下流河川の「上野地」でBODが環境基準を満足していない年があるが、ダムの放流量が極端に下がる時等に、流域からの排水等が希釈されず、水質が悪くなるようなことが原因とは考えられないか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ダム直下の「辻堂」では環境基準を満足していることから、ダムの影響ではないと考えている。</li> <li>ダムから15km程度下流の「上野地」で環境基準を満足していない理由については、不明である。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>今後も引き続き監視を継続する。</li> </ul>
<p>本編 P5-156</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>各観測地点の位置関係により、丹生川の上流から西吉野第一発電所(分水の合流点)、丹生川流末を経由して、その後紀の川本川に合流しているが、丹生川流末で水温が低下するのは何故か。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>発電放流(西吉野第一発電所)の合流地点より上流の丹生川の水温は、これまで把握していない。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>発電放流(西吉野第一発電所)の合流地点より上流の丹生川の水温についてもデータを取得する。</li> </ul>

## 6. 生物

項目	意見	整理状況	今後の対応方針
<p>6.3 生物の生息・生育状況の変化の検証</p> <p>本編 P6-156,163,168,169 概要版 P.84,86, 90</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>外来魚対策の看板については、放流禁止だけでなくリリース禁止も協力のお願いのような表現で記載はできないのか。</li> <li>外来魚対策について、回収ボックスを設置するようなことはしないのか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>現在は放流禁止看板を設置している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>リリース禁止も含め看板の表示見直しと外来魚回収ボックスの設置を実施する。</li> </ul>

## 7. 水源地域動態

特になし